

第14回

(通算3560回) 例会
令和5年10月12日
例会場: ホテルアークリッシュ豊橋

豊橋技科大ロボコンチーム ABUロボコン優勝報告

プログラム委員会 担当



2023-24 RI テーマ・世界に希望を生み出そう

10月 地域社会の経済発展月間



福井 敬会長 宮下 功誠様 八塚 寛信様 廣本 一真様 佐野 滋則様

会長挨拶

福井 敬会長

本日はジャズの話をしていただきます。ジャズが日本へ伝わって今年で100年になります。日本ジャズ発祥の地神戸では「神戸ジャズストリート」というイベントが行われ、ジャズが市内各所で奏でられます。

世界で一大ブームを作ったジャズドラマーのアート・レイキーが初来日した時の話です。当時、彼はジャズ界で名ドラマーとして知られていました。しかし、初来日した1961年は、現在では信じられないくらい黒人差別がひどい時代でした。世界的に素晴らしい音楽奏者でも、理不尽な差別を受けていたのです。そんな中、レイキーが日本の空港に降り立った時、日本人のファンから熱烈的な歓迎を受けました。後に彼は「日本は第二の故郷だ。世界中を旅したが、日本ほど私の心に強い印象を残してくれた国はない。何より嬉しかったのは、世界中で日本だけが我々を人間として歓迎してくれたことだ」と話しています。

今私たちは差別の時代から脱し、多様性を重視しなければならない時代に入ろうとしています。多様性は難しく、何をやって良いか迷うこともあります。先の話の様に、黒人でも白人でもなく、一人のミュージシャンとして認めるという行為は、まさに多様性と言えるのではないかと思います。

趣旨説明

青木 良浩 プログラム委員長



佐野先生をはじめ、ロボコンチームの皆さまには昨年度もお越しいただき、世界大会へ向けてのお話をさせていただきました。先ほど皆さまとお話した際、大学にいる間は、ほとんどの時間を教室か部室で過ごしており、寮や家には寝に帰るだけになっているそうです。この様に、勉学とロボコンのための研究を積み重ね、身近から世界チャンピオンが生まれたことは、本当に嬉しいことだと思います。

豊橋技科大ロボコンチーム ABUロボコン優勝報告

豊橋技術科学大学 機械工学系 准教授 佐野 滋則様
同大学ロボコンチームメンバーの皆様

我々ロボコン同好会の活動の目標は、NHK学生ロボコンで優勝し、ABUロボコンの出場権を得て、そこで優勝することです。昨年度は学生ロボコンでは優勝することが出来ましたが、ABUロボコンでは惜しくも敗れてしまいました。しかし、今年は目標を達成し、ABUロボコンで優勝することが出来ました。

今年は「ぞうロボット」と「うさぎロボット」の2台を用意して大会に出場しました。ぞうロボットにはリングを投げる機構が3つ搭載されています。これは世界大会で見れば、唯一日本だけが取った手法でした。うさぎロボットの方は跳躍機構が搭載されており、大胆なショートカットによりタイムの短縮を図りました。これは中国と日本が取った手法でした。我々の両ロボットに共通する特徴はリングの命中率が9割を超える精度の高さであり、それは我々の強みでもありました。

国内の大会では22チームが出場しました。予選で対戦した金沢工業大学はとても手強く、思うような動きが出来ない場面もありましたが、その様な状況も想定して練習してきたため、勝利することが出来ました。この試合は国内大会で最も盛り上がり、白熱したと思います。準々決勝では、ワイルドカードで残った金沢工業大学ともう一度対戦し、準決勝では豊田工業高等専門学校、決勝で東京農工大学に勝利して、優勝することが出来ました。ABUロボコンは8月22日にカンボジアで行われ、13カ国及び地域14チームが出場しました。準々決勝ではカンボジア、準決勝はベトナム、決勝では香港に勝利し、見事優勝することが出来ました。また、結果に関わらず一番良いロボットと認められたチームに贈られる「ロボコン大賞」もいただくことができました。優勝と同時にこの賞を獲得できた日本のチームは、我々が初めてということで、喜びもひとしおだったと学生達は言っています。

皆さまのご支援やご声援のおかげでABUロボコンで優勝することが出来ました。ありがとうございました。来年度のABUロボコンはベトナムで開催されます。メンバーは一新されますが、変わらぬご支援、ご声援の程よろしくお願いたします。

宮下 功誠 様

来年のABUロボコンの開催国はベトナムで、テーマは「米作り」です。ロボットは、苗に見立てたボールや、稲に見立てたサッカーボールを運びます。今年度のルールとの大きな違いは、2台のロボットの内1台は完全自動のロボットという点です。自動ロボットには画像認識をして正しいボールを運ぶことが求められます。私の目標は、国内大会三連覇と世界大会二連覇です。国内大会ではまだ三連覇を達成したチームはいません。私はロボコンをやるために豊橋技術科学大学へ入学しましたが、それくらい豊橋は高校や高专でロボコンをやっている人達の憧れの場所でもあります。プレッシャーも大きいですが、多くの方に応援していただきながらロボコンが出来ることは、今後体験できないことだと思うので、精一杯頑張るつもりで豊橋に優勝のトロフィーを持って帰りたいと思います。

「ロータリーの友」読みどころ紹介

村井 総一郎 会員



横組7頁からは「若者の自立促す支援のカタチ」という特集が組まれています。RACの方も投稿された記事も掲載されていますので、お読みいただきたいと思います。15頁からは米山月間について書かれています。米山学友で世界大会が開催され、4年前はモンゴルで、今回はつくばで開催されました。3年後には台湾で開催される予定です。20頁には米山梅吉記念館について書かれています。私が幹事の年度に、米山記念館まで日帰りで行ったことがあります。米山奨学生や米山奨学金についてより理解するためには、米山梅吉さんについて理解する必要があると思います。もし機会がありましたら訪れてみてはいかがでしょうか。縦組13頁には「Food for Thought 日本人とお米のはなし」が掲載されています。為になる内容なので、食に興味のある方は読んでいただきたいと思います。

本日のゲスト

豊橋技術科学大学 機械工学系 准教授 佐野 滋則 様
同大学ロボコンチームメンバー
廣本 一真 様、八塚 寛信 様、宮下 功誠 様

幹事報告

伊藤 晴康 幹事

1. 春日井RCより、創立55周年記念講演会開催案内が届きました。
開催日：11月25日(土) 場所：春日井市民会館

ニコニコBOX

山本 勤司 ニコニコ委員

- 佐野滋則先生、ロボコンチームの皆様、世界大会優勝おめでとうございます。卓話楽しみにしています
福井 敬 会長 伊藤 晴康 幹事
- ロータリーの友の読みどころを紹介させていただきました。8分間の説明をお聞きくださり、ありがとうございました
村井 総一郎 PG
- 敬会長、頑張ってください
福井 恒雄 会員
- ロボコンの顧問佐野先生、同好会のメンバーが講演します。よろしくお願いたします。私は同時刻プラットで開催の「イノベーションフェアin 2023 東三河」で開会のあいさつをし、今日は休みます。例会終了後時間のある方は、プラットへ「ぶらっと」どうぞ
寺嶋 一彦 会員
- 月曜日にNHKで放送されたロボコンの番組を見て、ロボコンチームの皆様のスバラしさに感心しました
松坂 良太 会員
- 10月5日に第1回家庭集会を「kado」にて開催しました。参加者は、福井敬会長、佐々木利政会員、河合勝男会員、岩瀬清会員、中村典司会員、井口貴嗣会員、井上泰宏会員、伊藤恭三会員、近藤眞の9名でした
近藤 眞 R情報・研修委員長
- 色々あって、今日の大事な会議をお休みします
伊藤 健一 クラブ運営委員長
(順不同)

歌

ソングリーダー 久保田 充三 会員



「故郷の空」

誕生祝い



池田 至 会員
(S.31年10月11日生)

金子幸義 会員
(S.47年10月15日生)

出席報告

山田 享司 出席委員

当日出席者 70名 計算会員数 98名中28名欠席
総会員数 112名 出席率 71.43%

例会予定

10月19日(木) 卓話「米山記念奨学事業について」
10月24日(火) ガバナー公式訪問(豊橋北RCと合同)